

2021年度 第6回大阪大学第一特定認定再生医療等委員会議事要旨

日 時：2021年9月29日（水） 15：15～16：15

場 所：最先端医療イノベーションセンター棟 4階 会議室B

<出席委員>

	氏名	性別	構成要件	認定委員会設置者との利害関係	出欠#1	出欠#2	出欠#3	出欠#4	備考
委員長	早川 堯夫	男	④	無	○	○	○	○	WEB会議にて参加
副委員長	高橋 政代	女	①	無	×	×	×	×	
	青井 貴之	男	②	無	○	○	○	○	WEB会議にて参加
	竹原 徹郎	男	②	有	○	○	○	×	16:00 退席
	山本 晴子	女	⑦	無	○	○	○	○	WEB会議にて参加
委員	西田 幸二	男	②	有	—	○	○	○	WEB会議にて参加
	北村 正博	男	②	有	×	×	×	×	
	宮田 俊男	男	③	有	○	○	○	○	WEB会議にて参加
	安井 治代	女	③	有	○	○	○	○	
	沖田 圭介	男	④	無	○	○	○	○	WEB会議にて参加
	小島 崇宏	男	⑤	有	○	○	○	○	WEB会議にて参加
	水島 幸子	女	⑤	無	○	○	○	○	WEB会議にて参加
	加藤 和人	男	⑥	有	○	○	○	○	WEB会議にて参加
	大門 貴志	男	⑦	無	—	○	○	○	WEB会議にて参加
	小廣 莊太郎	男	⑧	無	○	○	○	○	WEB会議にて参加
安田 京子	女	⑧	無	○	○	○	○	WEB会議にて参加	

構成要件：

- ① 分子生物学、細胞生物学、遺伝学、臨床薬理学又は病理学の専門家
- ② 再生医療等について十分な科学的知見及び医療上の識見を有する者
- ③ 臨床医（現に診療に従事している医師又は歯科医師をいう。以下同じ。）
- ④ 細胞培養加工に関する識見を有する者
- ⑤ 医学又は医療分野における人権の尊重に関して理解のある法律に関する専門家
- ⑥ 生命倫理に関する識見を有する者
- ⑦ 生物統計その他の臨床研究に関する識見を有する者
- ⑧ 1から7までに掲げる者以外の一般の立場の者

成立要件：

- 1 五名以上の委員が出席していること
- 2 男性及び女性の委員がそれぞれ二名以上出席していること
- 3 構成要件②、④、⑤又は⑥、⑧に掲げる者がそれぞれ一名以上出席していること
- 4 審査等業務の対象となる再生医療等提供計画を提出した医療機関（当該医療機関と密接な関係を有するものを含む。）と利害関係を有しない委員が過半数含まれていること
- 5 認定委員会設置者と利害関係を有しない委員が二名以上含まれていること

出欠：

- 出席し、かつ当該再生医療等提供計画に関与しない委員
- ×
- × 欠席した委員
- 出席したが、当該再生医療等提供計画に関与する等のため審議・議決に不参加の委員

陪席：

笹井 雅夫（スーパーバイザー）
山本 奈緒美、野村 麻紀子（事務局）、久保美里（教育研究支援課研究支援係長）

事務局より、利益相反及び WEB 会議システムあるいは会議場への出席者の参加を確認の上、成立要件を満たしていることの報告が行われた。

議題：

1. 審議案件

【変更申請】 #1

資料 1

再生医療等提供機関	地方独立行政法人神戸市民病院機構神戸市立神戸アイセンター病院
再生医療等提供機関管理者	栗本 康夫
再生医療等の名称	網膜色素変性に対する同種 iPS 細胞由来網膜シート移植に関する臨床研究
事務局受領日	2021年9月7日
主な変更点	監査の追加、眼底造影検査追加
議決不参加	高橋副委員長(欠席)、西田委員、大門委員
説明者	—
技術専門員	—

事務局より、変更申請の詳細について説明が行われ、内容を確認後、審議が行われ、当該再生医療等の変更については、挙手による全員一致にて、適とすることとなった。

【疾病等報告(省令第35条第3号関係)】 #2

資料 2

再生医療等提供機関	大阪大学医学部附属病院
再生医療等提供機関管理者	土岐 祐一郎
再生医療等の名称	化学療法後残存腫瘍が認められる卵巣癌患者を対象としたHiDCV-OS1ハイブリッド細胞(被験者由来不活化卵巣癌細胞と樹状細胞の融合細胞)とGEN0101(HVJ-E)の皮下投与による安全性および予備的な有効性評価のためのオープンラベル試験(第一相)
事務局受領日	2021年9月13日
議決不参加	—
説明者	—
技術専門員	—

事務局より疾病等報告の詳細について説明が行われ、内容について確認後、審議が行われ、当該疾病等報告については、原因の究明及び講ずべき措置について特記すべき意見はなく、挙手による全員一致にて、継続の適否について適とすることとなった。

【定期報告】 #3

資料 3

再生医療等提供機関	医療法人社団 大同会 ニュー琴海病院
再生医療等提供機関管理者	丸田 直基
再生医療等の名称	整形外科関節痛治療における関節腔への多血小板血漿(自家PRP)注入
事務局受領日	2021年8月17日
議決不参加	—
説明者	—
技術専門員	—

事務局より、再生医療等提供状況定期報告書の詳細について説明が行われ、内容について確認後、審議が行われ、当該再生医療等の提供に当たっては、留意すべき事項、改善すべき事項等の意見はなく、継続することが適切であり、当該定期報告について、挙手による全員一致にて、継続の適否について適とすることとなった。

【定期報告】 #4

資料 4

再生医療等提供機関	大阪医科薬科大学病院
再生医療等提供機関管理者	南 敏明
再生医療等の名称	骨造成手術に際しての人工骨材料へのPlatelet Rich Fibrinの応用
事務局受領日	2021年8月31日
議決不参加	—
説明者	—
技術専門員	—

事務局より、再生医療等提供状況定期報告書の詳細及び委員からの事前の意見について説明が行われ、内容について確認後、審議が行われ、当該再生医療等の提供に当たっては、留意すべき事項、改善すべき事項等の意見

はなく、継続することが適切であり、当該定期報告について、全員一致にて、継続の適否について適とすることとなった。

2. その他

●再生医療等データ登録システム（NRMD）について

IPD データシェアリングの記載が求められることより、今後、NRMD について教育研修の機会を設けることとなった。他の委員会や患者も正しく認識することが必要であるため、どのようなデータを収集するか等、議論で上がった疑問点について、わかりやすいアナウンスを再生医療学会に求めるよう要望することとなった。

●臨床研究における侵襲性を有する検査の説明について

通常診療で行われる検査の説明について、施設間での差がある可能性があり、審査の際に注意をしていくという認識の共有を行った。

事務局よりお知らせ

1. 厚生労働省委託事業「認定再生医療等委員会の質向上事業」について

取り組み概要と成果報告が再生医療等評価部会の資料として公開されていることについて情報提供を行った。

2. 次回大阪大学第一特定認定再生医療等委員会の日程について

2021年10月27日（水）15：15～

場所：最先端医療イノベーションセンター棟4階 会議室B

（ISSCRの国際学会が開催されるため定足数不足による変更の可能性あり。）

以上